

TOKAI STEAM BRICK FESTA

愛知ブリックプロジェクト

企画書

TOKAI STEAM BRICK FESTA実行委員会

はじめに

・本企画書について

本資料は、
「愛知ブリックプロジェクト」および
「TOKAI STEAM BRICK FESTA」について、
レゴ®ブロックを通じた新しい地域文化・創造文化の可能性をご提案するものです。

私たちは、単なるイベント開催ではなく、
ブロックを通して

* 地域
* 教育
* ものづくり
* 観光
* クリエイター文化

をつなぐ、新しい社会的価値を愛知から創造したいと考えています。

また本企画にあたり、
商標・ガイドライン・運営上の適切な表現についてもレゴジャパンさまへ事前に確認させていただき、
適切かつ健全な形でプロジェクトを推進させていただいております。

※本プロジェクトはLEGO Group（レゴグループ）とは一切関係ありません。



愛知ブリックプロジェクトとは

“創る人”が活躍できる未来へ。
レゴ®ブロックの創造性とSTEAM教育の力で
愛知から未来の創造文化を育てるプロジェクトです。





愛知ブリックプロジェクトは、
レゴ®ブロックを通して
「愛知から新しい創造文化を生み出す」大型クリエイティブプロジェクトです。

“ブロックのまち愛知”を目指し、

地域の魅力発信　／ STEAM教育

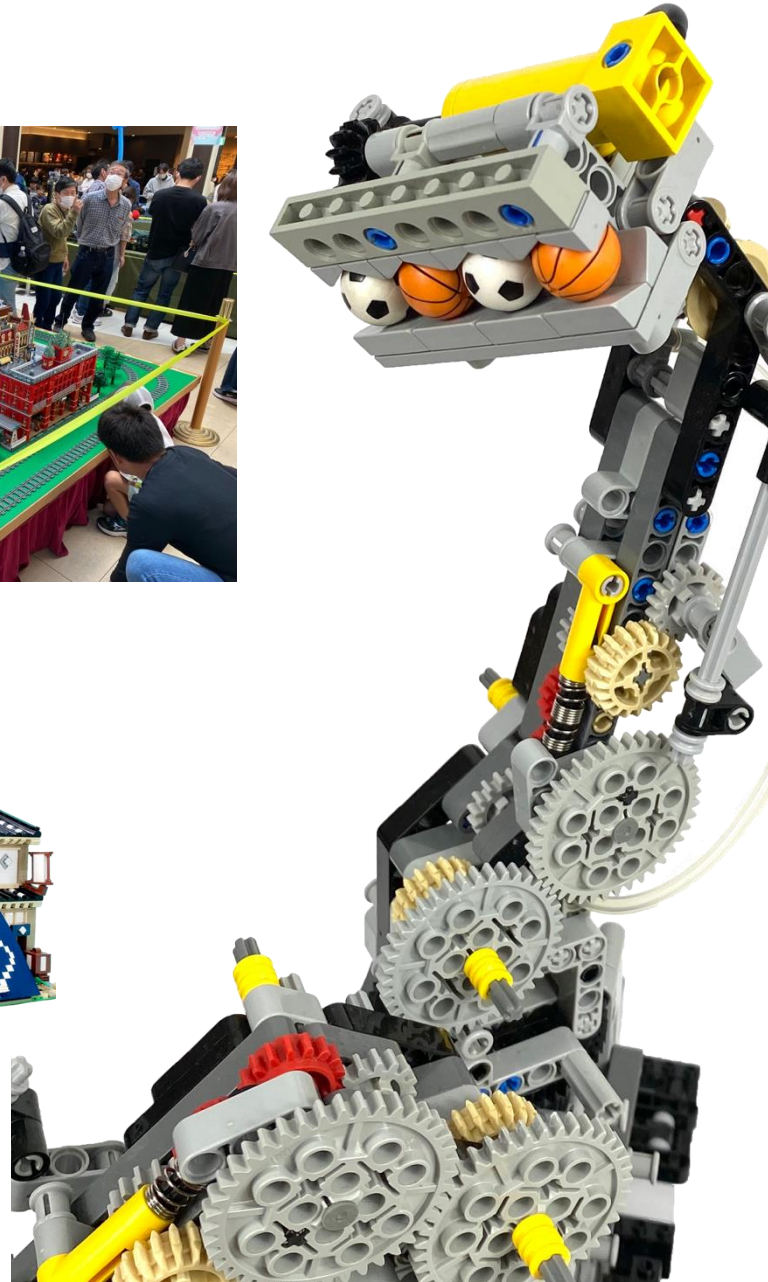
クリエイター文化の価値の創造・発展

観光・地域振興　／ 企業・自治体連携

など、さまざまな分野へ可能性を広げていくことを目指しています。

また、本プロジェクトの象徴となる取り組みとして、
愛知をテーマにした何十万ピース規模の巨大都市作品を
全国のビルダーと共創していきます。





ビジョン

ビルダーが継続的に創作活動できる未来へ。
愛知から創造文化を日本中へ広げる。

愛知ブリックプロジェクトを通じ、
愛知から創造文化・ものづくり文化を発信。
子どもたちの夢と未来を育む持続可能な文化をつくります。









愛知から創造文化を発信

文化を広く広め、ブロック作品が地域や社会で活用される文化をつくることで、ビルダーが幅広く活躍できる未来を目指す。



イベント後も残る価値を創造する

地域・自治体・企業PRとして、ブロック作品を使う文化を広め、創造文化の発信と価値向上を目指す。



ビルダー文化を未来へ

愛知にブロック作品を広め、まちのさまざまな場所に作品が並ぶ“ブロックのまち愛知”という新しい観光資源、地域の魅力を生み出す。

レゴ®ブロックを使った地域振興・観光・企業PR活用事例



広島駅ビル

レゴ®ブロックは地域・観光・企業PRの場でも活用されています
世界中で活用される「レゴ®による地域発信」

レゴ®ブロックは子どもの玩具としてだけでなく、地域の魅力発信や観光PR、企業プロモーション、来場促進を目的とした大型展示にも活用されています。駅・商業施設・自治体・観光地など、多くの場所で人々を惹きつけるシンボルとして展示され、高い集客効果を生み出しています。



京都駅

京都駅を再現した巨大レゴ®模型を常設展示
京都駅ビル開業15周年記念として制作
約30万ピースを使用
全長約5m
国内外の観光客が訪れる人気展示
▶ 駅そのものをレゴ®で表現し、観光資源として活用



佐賀県「凌風丸」
※弊社受注



兵庫五国ＰＲ　神戸のひょうごはじまり館

兵庫五国の風土や歴史を紹介する博物館「県立兵庫津ミュージアム・ひょうごはじまり館」（神戸市兵庫区）で、レゴジャパンと共同で開いた企画展。県内の名所旧跡や特産品などをレゴブロックで再現。



「神戸モジュールシティｉｎうろこの家」

レゴの世界大会の優勝者や京都大学レゴ同好会のメンバーなど、３７人が協力して制作。異人館の街並みや神戸ポートタワーなど神戸の観光名所を 精緻せいち に再現した。外観だけでなく、建物内部まで丁寧に再現。



プライムツリー赤池
※弊社受注



福井駅
フクイラプトル

なぜ愛知なのか

ものづくりのまち愛知×レゴ®ブロックという親和性。
愛知から、ブロックでつなぐ「創造」と「未来」を。

愛知県は、
自動車・航空宇宙・工作機械・ロボットなど、
日本を代表する**“ものづくり県”**です。



そしてレゴ®ブロックもまた、

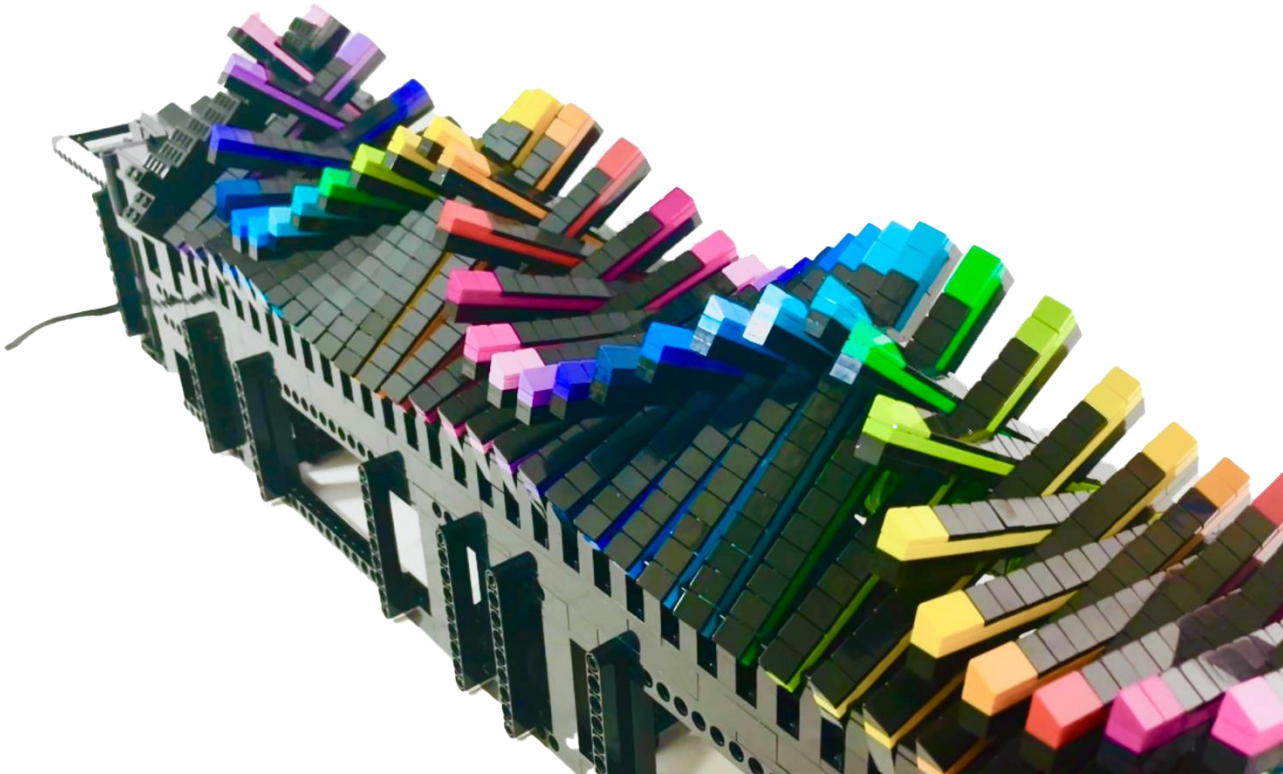
「創造力」「設計」「構造」「表現」「技術」

が融合した、“ものづくり”そのものだと考えています。

だからこそ、
愛知とレゴ®ブロックには非常に高い親和性があると考えています。

愛知ブリックプロジェクトでは、
愛知の創造力を、ブロックという形で未来へ発信していきたいと考えています。

ものづくり・文化・人がつながる愛知だからこそ、
ブロック作品の可能性を広げ、
地域と未来をつなぐ取り組みが実現できる！



TOKAI STEAM BRICK FESTA

プロジェクトを社会へ発信するイベント。
TOKAI STEAM BRICK FESTAは、
愛知ブリックプロジェクトの想いと作品を社会へ発信するための大型イベントです。

TOKAI STEAM BRICK FESTAは、単なるイベントではありません。
愛知ブリックプロジェクトの想いを社会へ発信するためのイベントです。

だからこそ私たちは、イベント単体ではなく、

「ビルダー文化を社会へ発信する拠点」として位置づけています。

東海地区最大級を目指すブロックの祭典として、作品展示はもちろん、
全長巨大GBCの稼働、ビルダーズマーケット、ワークショップ、
そして、

プロジェクトのシンボルとして制作する巨大モニュメント
『みんなの創造都市「AICHI」』の展示

など、ワクワクするコンテンツを設ける予定です。

毎年継続し拡大しながら開催していくことで、
プロジェクトの想いをより広く伝えていきたいと考えています。



TOKAI STEAM BRICK FESTAイベント概要

東海地区最大級を目指すブロックのSTEAMイベント！
巨大GBCをはじめ国内外で活躍するビルダーも多数参加の大型イベントを開催。

【日時】

2027年4月3日(土)-4日(日)
10:00-17:00

【会場】

安城アンフォーレ

【想定来場者数】

4,000人（2日間合計）

【主なイベント内容】

・全国のビルダーによる作品展示
・GBC大規模展示
・ワークショップ
・ビルダーズマーケット
・みんなの創造都市「AICHI」作品展示
・キッチンカー

【既に参加の決まっているビルダー】

Akiyuki / カツマタ / KEN / Rin
日本学生レゴ部ユニオン

※その他の出展者は現在募集前となります。





※上記画像はイオンモール浜松にて行われた展示会の様子です。

教育的意義

教育をテーマにした滞在型イベント。
”STEAM”に込めた想いと、“創る人”の循環。

TOKAI STEAM BRICK FESTAは、私たちが教育事業を運営する企業として、「教育」をテーマに掲げたイベントです。

全国で活躍するレゴ®ビルダーによる作品展示と、さまざまなワークショップを通じて、「見る・触れる・創る」を体験できる学びの場を提供します。

作品に触れた子どもたちが、

「自分もつくってみたい！」
「こんな作品をつくれるようになりたい！」

という憧れや挑戦する気持ちを持つことは、創造力や探究心を育む大切なきっかけになると考えています。

実際に、展示会をきっかけに創作活動を始め、将来ビルダーとして展示会に参加するようになった子どもたちもいます。

本イベントでは、展示と体験を通じて「創る楽しさ」を伝え、STEAM教育への興味・関心を育む機会を創出します。

プロジェクトシンボル『みんなの創造都市「AICHI」』

愛知ブリックプロジェクトの想いをこめた巨大シンボル。
TOKAI STEAM BRICK FESTA内で展示し、イベント終了後は新たな価値へ。

愛知の魅力を発信

全国のビルダーとともに、数十万ピース以上のレゴ®ブロックでつくった
架空の愛知のまちを制作し愛知の魅力を表現します。



※AIによるイメージ画像です。

愛知に大型ブロック作品を増やしていく

毎年テーマを設け制作し、 愛知県の様々な場所に展示。
愛知の魅力のひとつとして成長し続けていくことを願ったプロジェクトです。

プロジェクトの未来

本プロジェクトで制作された作品は、 イベント終了後はなっていただいた企業・自治体等で
の展示活用を行い新たな価値として展開することを想定しています。

・企業・自治体への展示導入
・施設・商業施設でのモニュメント活用
・地域PRコンテンツとしての展開
・観光PRコンテンツ

この取り組みを毎年積み重ねることで、 「ブロックのまち愛知」を広く発信していきます。

初回となる今回は、日本学生レゴ部ユニオンが
８大学の合作として制作予定です。

当日の安全管理・運営体制に関して

来場者の安全確保と円滑なイベント運営について
安城に拠点をもつ株式会社ラックスさまにご協力いただき安全かつ円滑な運営を行います。

TOKAI STEAM BRICK FESTAでは、来場者の皆様が安心して参加できるイベント運営を最優先事項としております。
そのため、本イベントの運営にあたっては、安城市に拠点を置き、各種イベント運営実績を有する株式会社ラックスと連携し、会場運営および安全管理体制の構築を進めてまいります。

株式会社ラックスの協力のもと、

・会場内の安全管理
・来場者導線の設計
・混雑緩和対策
・搬入・搬出管理
・スタッフ配置計画
・緊急時対応体制の整備
・関係機関との連携

などを実施し、安全かつ円滑なイベント運営に努めます。

また、会場施設管理者との連携を図りながら、事故防止および緊急時対応について事前に十分な準備を行い、来場者・出展者・関係者が安心して参加できる環境づくりを推進いたします。

なぜ安城からはじめるのか

日本デンマークと呼ばれたまち、安城
安城市が持つデンマークとの歴史的なつながりと、デンマークで生まれたレゴ®ブロックの創造文化。

安城市は1911年にデンマークの農業技術を参考に開発された「日本デンマーク」と呼ばれる歴史を持っています。
先進的な農業やまちづくりを取り入れ発展してきたその歩みは、現在も安城市の大切な地域資産として受け継がれています。
私たちは、この「デンマークとのつながり」に大きな可能性を感じています。

安城とデンマーク、二つのつながりから生まれる新しい挑戦
安城市が持つデンマークとの歴史的なつながりと、デンマークで生まれたレゴ®ブロックの創造文化。
この共通する背景を持つ安城だからこそ、創造力やものづくりの楽しさを次世代へ伝える
新たな取り組みをスタートする意義があると考えています。

TOKAI STEAM BRICK FESTAは、ブロック作品を通じて
・STEAM教育
・ものづくり文化
・地域交流
・創造的人材育成
を推進するプロジェクトです。
安城から始まるこの取り組みを通じて、新しい創造文化の発信を目指します。



日本デンマークのまちから、未来の創造文化を。
安城とデンマークの歴史的なつながりを、次世代の創造力へ。
TOKAI STEAM BRICK FESTAは、安城から新しい文化の種を育てます。

私たちが実現したい未来

レゴ®ブロックの社会的・教育的価値を広げたい！
ビルダーの文化を広め、さまざまな場面でブロックが活用される未来へ。

私たちは、レゴ®ブロックには教育・創造活動・地域交流など、
多様な可能性があると考えています。

例えば

- 地域PRモニュメント
- 観光コンテンツ
- 教育コンテンツ
- 商業施設展示
- 企業PR

など、社会の様々な場面で活用できると考えています。

こうした活用が広まることで、
ビルダーへの依頼や活躍の場が広がり、創作活動を継続できる未来を目指したい。



※AIによるイメージ画像です。

子どもたちが“創ること”を通して活躍できる未来へ。

愛知ブリックプロジェクトでは、
こうしたレゴ®ブロックの新しい価値を愛知から積極的に広く発信していきたいと考えています。

教育的価値

“創るって面白い”を届けたい

私たちは教育事業を運営しており、日々子どもたちと向き合っています。
その教育のなかでレゴ®エデュケーションをはじめ、多くのレゴ®を使用させていただいております。

その中で、ブロックを使った学びには、
子どもたちが夢中になれる力があると日々感じています。

そして、その楽しい学びが子どもたちが**“学びに夢中になれる入口”**なのだと。

本プロジェクトを通し、レゴ®の可能性を広く発信し
“教育としてのレゴ®“の価値や魅力も伝えていきたいと考えています。

また、教室に通う子どもたちにはレゴ®やプログラミングに触れることで、
将来の進学先として豊田高専や大学の工学部を志望する生徒も多くいます。
その動機づけやきっかけづくりとしても役立っていると考えています。

そして、私たちの教室に通う子どもの多くはレゴ®が好きな子どもたちです。

その子どもたちが将来、ビルダーとして活躍できる未来も目指していきたいと考えています。



※AIによるイメージ画像です。

学生・ビルダー支援

“創る人”が活躍できる未来へ
いまの活動が次の活動につながる循環を生み出す

“創る人”が継続的に活動できる環境づくりも、
本プロジェクトの大切な目的のひとつです。



学生ビルダー支援制度
学生ビルダーの活動支援を行う



イベント交通費、宿泊費補助
学生・ビルダーが参加しやすい環境づくり



マーケット出店支援
作品販売・オリジナルグッズ販売の機会を提供



作品発表機会の提供
ビルダーの作品をより多くの人に届ける



つながりの創出
ビルダー同士・企業・地域との交流を促進

ビルダー文化を広げることで、
“創る人”が社会で活躍できる未来を目指しています。

過去のイベント実績

自治体・教育機関・企業と連携し、多数の展示・ワークショップ・STEAM教育イベントを実施。

【主なイベント・展示実績】

■ 大型展示・作品制作

2019　キャッスルプラザホテル
「令和」の文字モザイクブロックアート（2.4m×1.2m）制作・展示

2019　株式会社多治見中日サービスセンターMYTTLINE
「しんぶん君」制作・展示

2018　佐賀県世界遺産関連事業「みえつではじめて」プロジェクト
レゴ大型作品「凌風丸」制作・展示・関連ワークショップ

2017　名古屋市
ロボカップ2017記念大型作品制作・展示（名古屋市営地下鉄）

2018　プライムツリー赤池
巨大レゴ作品制作・展示（2m×3m）・ワークショップ　取材：中京テレビ

2019　キャッスルプラザホテル
レゴ大型作品貸出・展示

■ 企業・商業施設イベント

2019　ネッツトヨタ浄水
レゴ®×車プログラミングワークショップ

2019　ひまわりネットワーク株式会社
サンクスフェスタ レゴ作品制作・展示・レゴブロック貸出

2018/2019　カラフルタウン岐阜
ワクドキファンフェスタ ワークショップ

2018　デンソー夢卵2018
レゴ®ワークショップ

2018　イオンモール扶桑
レゴ®ワークショップ・集客イベント　取材：CCnet

2017　イオンモール名古屋茶屋
販売促進・集客イベント

2017　アスナル金山
販売促進・集客イベント　開催協力：中京テレビ

2017　ウエスティンナゴヤキャッスル
レゴ®ワークショップ　取材：東海テレビ

2017　トヨタすまいるライフ株式会社
すまいる博 レゴワークショップ・集客イベント

■ 教育・企業・自治体連携

2023-2025　安城市
「新美南吉」レゴ®ブロックワークショップ

2023　北海道幌延町
「おもしろ科学館2023inほろのべ」レゴ®ブロックワークショップ

2021　広島県庄原市立山内小学校
レゴ®ブロックを使用したオンライン授業

2018　トヨタ自動車株式会社（翔の会）
EV3プログラミング研修会

2018　トヨタ自動車株式会社
社内向けTCフェスティバル　レゴ®×車プログラミングワークショップ

2018　株式会社アフレル
アイチータ杯 主審

2017　南伊勢町教育委員会
まなびフェスタ南伊勢

2017　桑名市社会福祉協議会
すこやかフェスタ

2017　公益社団法人名古屋青年会議所
ソウゾウリョク育成講座

2017　株式会社大林組 名古屋支店 職員組合
社内向け親子イベント（レゴランド建築現場）

■ 大学連携

名古屋大学レゴ部と連携し、
企業・自治体・商業施設における展示・ワークショップを多数実施。
その他にも規模の大小を問わず多数のイベント実績あり（コロナ禍以降は原則中断）

最後に

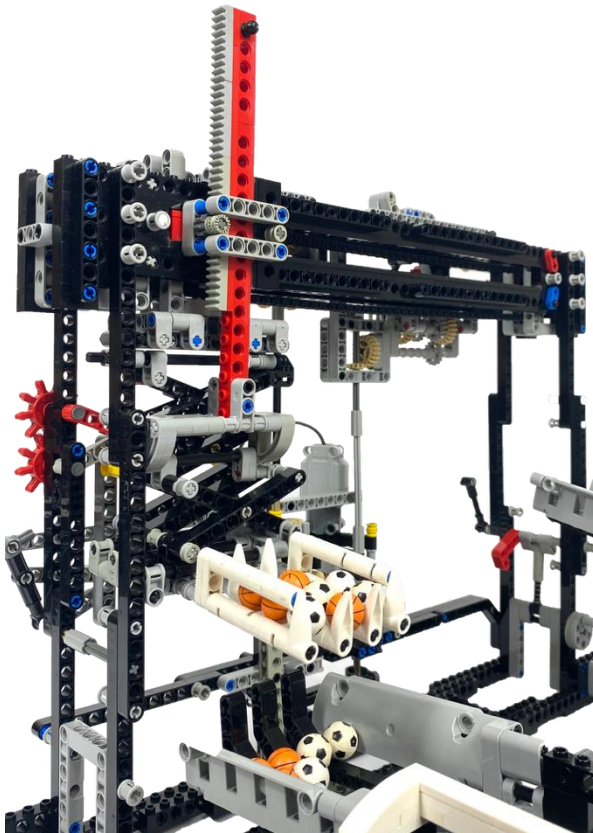


愛知から、新しい創造文化の未来をつくりたい。

レゴ®ブロックの持つ、「創造する力」「つながる力」「未来を育てる力」を信じて、
地域・子どもたち・ビルダー・企業とともに、持続可能な文化を育てていきます。

このプロジェクトは10年後の未来を目指した長期プロジェクトです。
愛知ブリックプロジェクトを通して、
愛知から新しい創造文化を発信していきたいと考えています。

地域・教育・創造文化をつなぐ新たな取り組みとして、
安城市とともに未来へつながる文化を育んでいきたいと考えております





ご指導・ご助言のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。